

# AIB-3000

16チャンネル・シネマ  
・オーディオ・プロセッサ

バス・マネージメントによるDTSサラウンド



AIB-3000はスタンドアロン5.1/7.1/15.1シネマ・オーディオ・プロセッサです。現行およびレガシーのすべてのメディア・ブロックと互換性があります。DTSサラウンド・シネマの認証を受けており、正確なサウンド・システム・キャリブレーションと、バス・マネージメント強化により、フルレンジ・サラウンドを実現、驚きのサウンド体験を作り出します。

AIB-3000は、16チャンネルの高品質オーディオ・プロセッサとデジタル・アナログ・コンバーターを搭載しています。内蔵ブースモニター、マイク、外部オーディオメディアプレーヤーとのインターフェースなど、拡張機能を搭載、イーサネット経由で入力ソースをリモートで切り替えることもできます。

## ハイライト

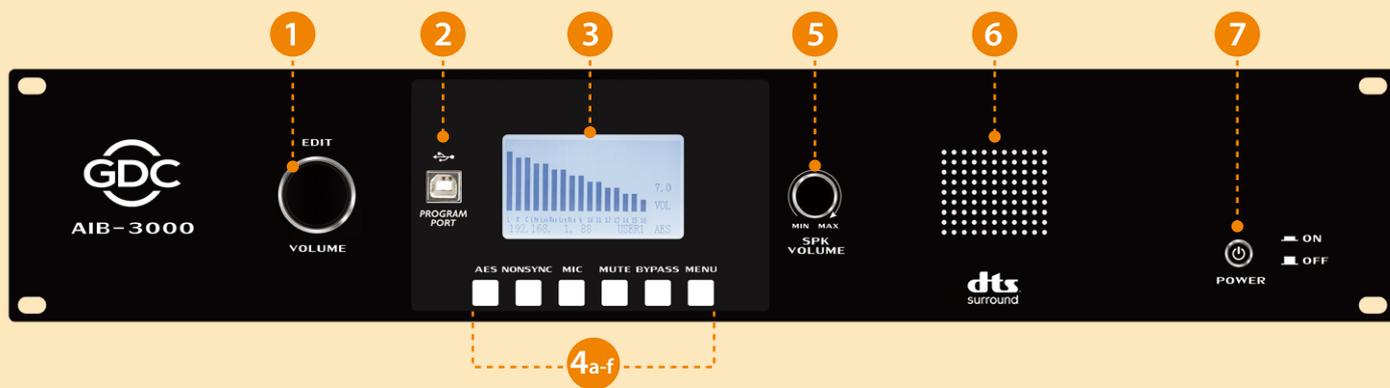
1. ユーザーフレンドリーなGUI
2. 使いやすいボリューム・ノブと内蔵ブース・モニター・スピーカー
3. コントロール・インターフェースを表示するLCDディスプレイ
4. DTSサラウンド・シネマに準拠したルーム・キャリブレーション
5. サラウンド・ベース・マネージメント
6. 内蔵クロスオーバー(3ウェイ)
7. 最大16チャンネルのオーディオ・プロセッシング機能とデジタル・アナログ・コンバーター
8. Hi/Vi-N出力による柔軟な接続性
9. 非同期入力とマイク入力により、柔軟なオーディオ統合と直接マイク接続が可能

Copyright © 2024 GDC Technology Limited. All rights reserved. All trademarks listed in this brochure are properties of their respective owners. Specifications are subject to change without notice due to ongoing product development and improvement.

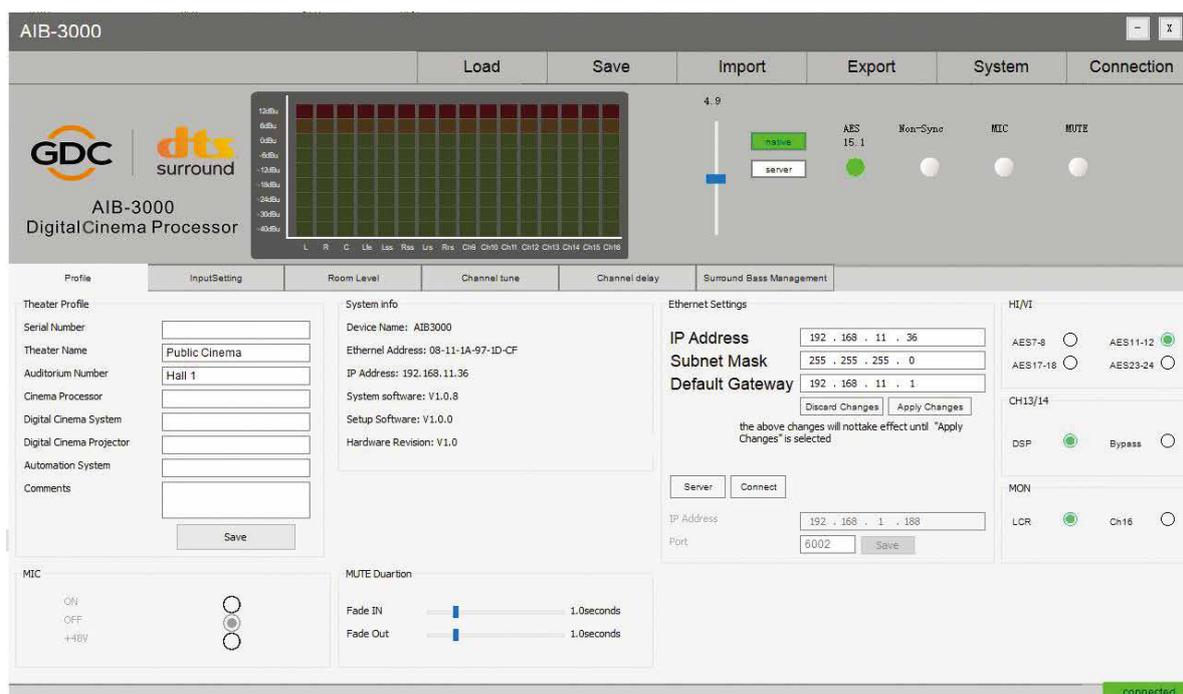


Powering your digital cinema experience

# AIB-3000 フロントパネル



- ① サウンドレベルのコントロールやLCDディスプレイの設定に使用する多目的ノブ
- ② PC接続およびファームウェア・アップグレード用USBポート
- ③ オーディオ・レベルと設定用LCDディスプレイ
- ④ ボタン：
  - ④a AES入力に切り替える
  - ④b NON-SYNC RCAアナログ入力に切り替える
  - ④c MIC入力に切り替える
  - ④d MUTE/UNMUTEオーディオ出力
  - ④e BYPASS - センターチャンネルを左右のチャンネルにミックスする
  - ④f MENU - LCDディスプレイで設定モードに入る
- ⑤ ブースモニタースピーカーのレベルを調整するボリュームノブ
- ⑥ ブースモニタースピーカー
- ⑦ 電源スイッチ

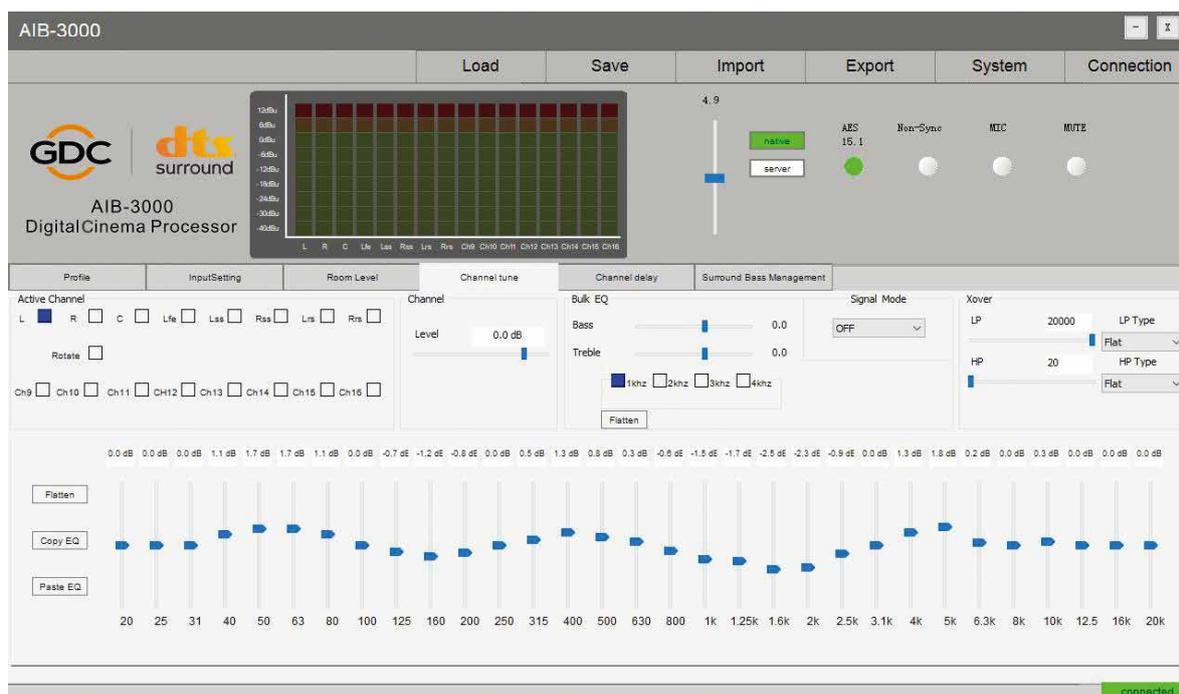


グラフィカル・ユーザー・インターフェース

# AIB-3000 バックパネル



- ① 電源入力 [100-240VAC, 50-60Hz]
- ② バックアップ電源入力 [DC12V/4A]
- ③ イーサネットポート[100Mbps]
- ④a AES入力 [2xRJ45]
- ④b Aux AES入力 [1xRJ45]
- ⑤ MIC-IN入力 (XLRコネクタ)
- ⑥ ノンシンク入力 [RCA L-R端子]
- ⑦a HI/VI-N用アナログ出力[RCA L-R端子]。
- ⑦b 外部モニター用アナログ出力 [RCAコネクタ]
- ⑦c リダンダントCH1-16アナログ出力 [HD-25オス×2系統]
- ⑧ CH1~16のアナログ出力 [3極フェニックス端子×16系統]
- ⑨ バスマネージメント出力 [2系統3極フェニックス端子]



グラフィカル・ユーザー・インターフェース

# AIB-3000シネマ・オーディオ・プロセッサの主な特長

AIB-3000シネマ・オーディオ・プロセッサは、サポートにより正確なオーディトリウム音響システムのキャリブレーションを実現します：

- 最先端のDTSサラウンド・チューニング手法
- サラウンド・ベース・マネージメント
- 1/3 オクターブのグラフィックEQ (独立したバス/トレブルコントロール付き) (LFEチャンネル以外)
- パラメトリックEQ (LFEチャンネル)
- フィルター・タイプとスロープが選択可能な3ウェイ・クロスオーバー
- フェーダー (ゲイン調整)、グローバルおよび各チャンネルディレイ
- ブースモニター出力
- シグナルジェネレーター内蔵、フェードイン/フェードアウト時間設定可能なミュート、ワイドダイナミックレンジ
- オーディオ入力レベル表示、簡単な設定のバックアップとリストア
- チャンネルのルーティングと複製



## DTSサラウンド・シネマの主な利点

シネマ・オーディオ・プロセッサAIB-3000により、フルレンジサラウンドとDTSターゲットカーブを特徴とするDTSサラウンドシネマガイドラインに従ったスピーカーレイアウトで、認証された「DTSサラウンドシネマ」を設計することが可能になりました。DTSサラウンド・シネマには、認証技術者による現場での認証が必要です。

### 標準DCPフォーマットの使用

DTSサラウンドシネマの認証を受けた観客席では、標準的な5.1/7.1DCPを再生することができます。

### どの映画も最高のサウンドになる

- 最適化されたXカーブ・ターゲットと最先端のチューニング手法により、DTSサラウンド・シネマ・ソリューションは圧倒的な音質を実現します。
- サラウンド・サウンド・シアターの全体的なプレゼンテーションの質を大幅に向上させる周波数レンジの拡張が特徴です。

### IABにとってのDTS:Xへの足がかり

認証を受けたDTSサラウンド・シネマは、IABシアターのDTS:Xへの足がかりとなり、既存のスピーカーとポジションを維持しながらシームレスなアップグレードを可能にします。

### 映画ファンへの強いアイデンティティ

DTSサラウンド・シネマを宣伝するため、劇場プレートを含むマーケティング資料を提供します。



# 仕様

## パフォーマンス

バランス・アナログ出力	THD+N	<0.005%
	周波数特性	+/-0.5dB (20 Hz - 20K Hz)
	ダイナミック・レンジ	>105dB

## インプット

AES3入力	コネクタ	3 x RJ-45 バランス
	インピーダンス	110オーム
	入力レベル	0.5 - 10 Vpp
非同期入力	コネクタ	2x RCAアンバランス
	最大入力レベル	+8.2dBu
	インピーダンス	10Kオーム
マイク入力	コネクタ	メスXLRバランスまたはアンバランス
	最大ゲイン	+32 dB
	ファントム・サプライ	+48 V切り替え可能
	インピーダンス	750オーム (バランス) または 375オーム (アンバランス)

## 出力

アナログ出力CH1-16 & サラウンド・ベース・チャンネルBM1-2	コネクタ	18x3ピンフェニックス・バランス
	周波数範囲	20 Hz - 20,000 Hz
	インピーダンス	100オーム (バランス) または 50オーム (アンバランス)
	最大出力レベル	+13 dBu
冗長アナログ出力 CH1-16	コネクタ	2x オス HD-25 バランス
	周波数範囲	20 Hz - 20,000 Hz
	インピーダンス	100オーム (バランス) または 50オーム (アンバランス)
	最大出力レベル	+13 dBu
Hi/Vi-N	コネクタ	2x RCAアンバランス
モニタリング出力 (L+C+R合計)	コネクタ	1x RCAアンバランス
ブースモニタースピーカー	選択可能なソース	LCRミックスまたは特定のチャンネル*

## パワー

主電源入力	AC 100V-240V 50/60Hz
バックアップ電源入力	DC +12VDC、4A
最大出力	<50W

## 動作条件

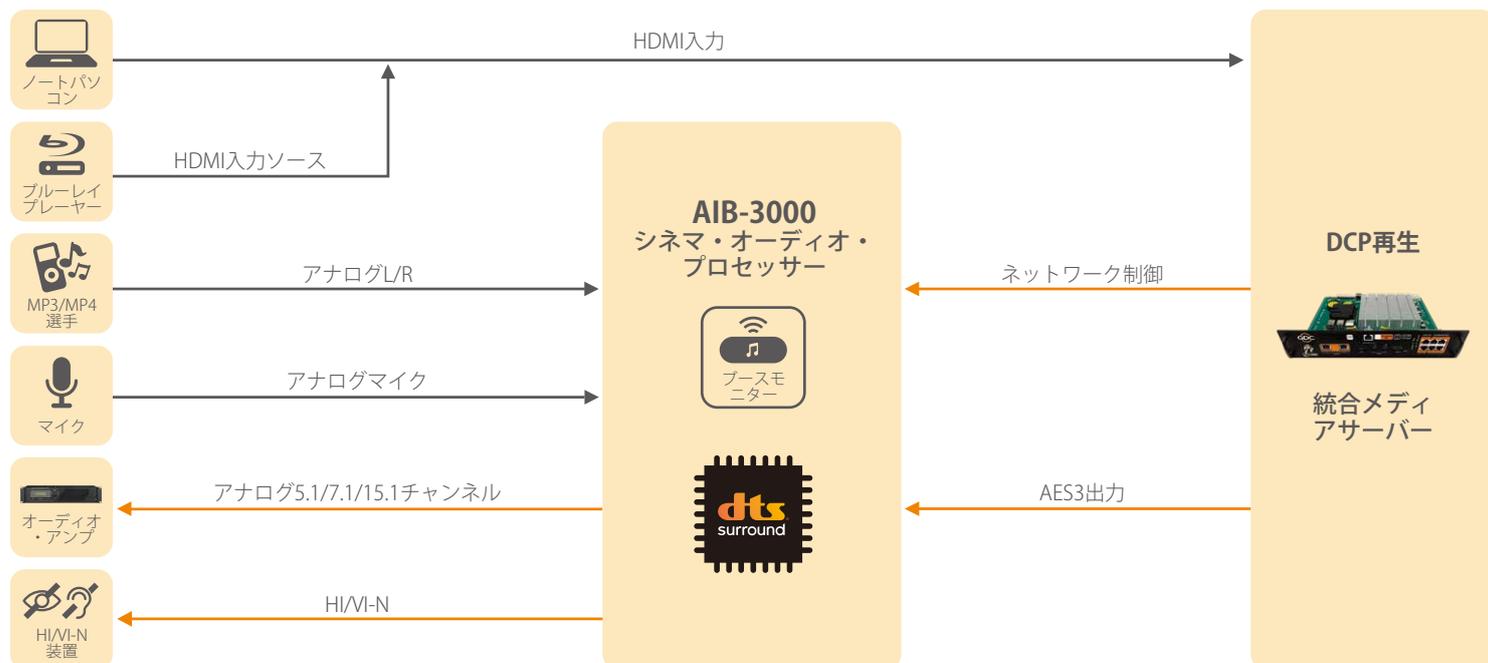
標準使用温度	0°C~40°C (32°F~104°F)
非動作時温度	-10°C~60°C (14°F~140°F)
標準使用湿度	20%~80%結露しないこと
非動作時湿度	20%~80%結露しないこと

## 一般

寸法 (WxHxD)	483×88×300mm (19インチ×3.5インチ×11.8インチ)
正味重量	3.9kg (8.6ポンド)
出荷時寸法 (WxHxD)	526×130×430mm (20.7インチ×5.1インチ×16.9インチ)
輸送重量	4.8kg (10.6ポンド)

\*注: 5.1/7.1コンフィギュレーションでは、特定のチャンネルを選択することが可能です。15.1構成の場合、チャンネルはLCRミックスに固定されます。

# AIB-3000と外部オーディオ機器の回路図\*



\* 実際のシステム構成は、特定のアプリケーション要件によって異なる場合があります。詳細はGDCまでお問い合わせください。

## 寸法

